

人財獲得

人財定着

人財強化

全業種

[対象者: 経営者・役員・総務・人事]

人事コンサルタントが語る ”エイジレス社会の実現”に向けて ～シニア雇用と人事の新しい潮流～

11.20 [水] 13:30 - 14:30

(受付開始 13:15 ~)

セミナーコード 1-133-2

会議室133 [1号館 3F]

定員50名



講演概要

2021年4月に高年齢者雇用安定法が改正され、70歳就業が努力義務になり、雇用エイジレス時代が現実味を帯びてきました。

これにも関連して“同一労働同一賃金”を目指した「パートタイム・有期雇用労働法」も改正されており、コロナ禍後の人手不足と人材難を背景とした雇用の多様化のなかで、人事の運用が複雑困難になってきています。

このように中堅・中小企業の経営者、人事担当者にとって不透明な「シニア人財の雇用対応策」について、人事コンサルタントの立場からわかりやすく身近な実例を挙げて解説します。

シニア雇用の今(定年延長と再雇用の実情)

中小企業の方が積極的であることを理解していますか？

人事制度の考え方

人(ヒト)基準から職務基準(いわゆるジョブ型)への見直しが避けられません。

シニアの賃金と評価

定年前の 割でよいとはいえ、そのためにも評価制度が必須となってきています。

シニア雇用の事例から

実例から押さえるべきポイントを探ります。



講師紹介

株式会社パーソネル・ブレイン 代表取締役 二宮 孝氏



人事コンサルタント・(株)パーソネル・ブレイン代表取締役
社会保険労務士(東京会所属)、全日本能率連盟認定マスター・マネジメント・コンサルタント

早稲田大学法学部卒業後、商社人事部、外資系メーカー人事部、ダイヤモンドビジネスコンサルティング(株)(現在、三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株))を経て独立。実務経験を踏まえた実践的なコンサルテーションを幅広く展開している。対象は民間企業(上場企業から零細企業)、地方自治体など150社(団体)を超える。

著書

「70歳就業時代 高年齢者活用のポイント」

「企業経営を誤らない『同一労働同一賃金』の具体的な進め方」〔労働調査会〕他多数。